

**雄大な本堂の近くにあり、境内の一角を構成する**

**① 善光寺鐘楼**

本堂の南東に位置し、切石積基壇上に建つ吹放し形式で、入母屋造檜皮葺の鐘楼。南無阿弥陀仏に因み6本の柱を立て、頭貫の木鼻は獅子の彫刻で飾る。軒は二軒扇垂木で、中央の柱間に鐘釣梁を渡し梵鐘を吊る。雄大な本堂の近傍にあって、境内の一角を構成する。



正面（北面）外観

© 善光寺



〔種別〕 工作物 宗教      〔登録基準〕 (1) 国土の歴史的景観に寄与しているもの  
 〔問い合わせ先〕 長野市教育委員会 文化財課 電話 026-224-7013

**古刹の境内入口を引き締める重厚な門**

**② 善光寺仁王門**

本堂正面に伸びる参道上、門前町の中に南面して建つ。三間一戸八脚門、切妻造銅板葺で、正背面に軒唐破風を付す。柱上木鼻の正面を獅子、側面を猿、妻飾を龍の彫刻で飾る。正面側の両脇間に一対の仁王像を安置する。古刹の境内入口を引き締める重厚な門。



正面（南面）外観

© 善光寺



〔種別〕 建築物 宗教      〔登録基準〕 (1) 国土の歴史的景観に寄与しているもの  
 〔問い合わせ先〕 長野市教育委員会 文化財課 電話 026-224-7013

## 島木赤彦がかつて下宿。善光寺街道沿いの様相と地域の文化を今に伝える

### ③島木赤彦寓居

塩尻市北部の広丘原新田にある太田家住宅主屋の角屋<sup>つのや</sup>で、主屋本体は建て替えられた。地元では「牛屋」の呼称で知られ、善光寺街道に面して本棟造風の外観を持つ。アララギ派の歌人・島木赤彦が広丘尋常高等小学校（現広丘小学校）校長として赴任し、この角屋に下宿した。街道沿いの様相と地域の文化を伝える。



正面外観



〔種別〕建築物 住宅 〔登録基準〕(1) 国土の歴史的景観に寄与しているもの  
〔問い合わせ先〕塩尻市教育委員会 社会教育課 電話 0263-52-0904

## 戦前の民芸運動の流行も垣間見える高貴なつくりの邸宅

### ④旧尾張徳川家本邸主屋（八ヶ岳高原ヒュッテ）

尾張徳川家第19代当主義親が昭和9年に東京の目白に建てた本邸を、昭和43年に八ヶ岳へ移築した。ハーフティンバーを基調とし、大小の切妻屋根を組み合わせ変化を付ける。端正な意匠でまとめつつ、内外の木部<sup>ちような</sup>を手斧で仕上げた温もりある造り。戦前を代表する建築家・渡辺仁による邸宅建築の好例。登録されると、南牧村では初めての国登録有形文化財となる。



南側外観

写真提供：竹中工務店



〔種別〕建築物 住宅 〔登録基準〕(2) 造形の規範となっているもの  
〔問い合わせ先〕南牧村教育委員会 社会教育係 電話 0267-96-2104

### 【参考】登録有形文化財登録基準

建築物、土木構造物及びその他の工作物（重要文化財及び文化財保護法第182条第2項に規定する指定を地方公共団体が行っているものを除く。）のうち、原則として建設後50年を経過し、かつ、次の各号の一に該当するもの  
(1) 国土の歴史的景観に寄与しているもの (2) 造形の規範となっているもの (3) 再現することが容易でないもの